

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年3月27日 (2008.3.27)

【公表番号】特表2007-523168(P2007-523168A)

【公表日】平成19年8月16日 (2007.8.16)

【年通号数】公開・登録公報2007-031

【出願番号】特願2006-554165(P2006-554165)

【国際特許分類】

C 0 7 D 413/06 (2006.01)

C 0 7 D 413/14 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 K 31/4245 (2006.01)

C 0 7 D 487/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/519 (2006.01)

A 6 1 P 3/08 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 15/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/06 (2006.01)

A 6 1 P 27/06 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 25/30 (2006.01)

A 6 1 P 25/22 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/06 (2006.01)

A 6 1 P 25/08 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/18 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 25/16 (2006.01)

A 6 1 P 21/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 413/06

C 0 7 D 413/14 C S P

A 6 1 K 31/4439

A 6 1 K 31/4245

C 0 7 D 487/04 1 4 6

A 6 1 K 31/519

A 6 1 P 3/08

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 15/00

A 6 1 P 19/06

A 6 1 P 27/06

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P	25/30	
A 6 1 P	25/22	
A 6 1 P	27/02	
A 6 1 P	25/06	
A 6 1 P	25/08	
A 6 1 P	25/24	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	25/18	
A 6 1 P	25/04	
A 6 1 P	1/00	
A 6 1 P	25/28	
A 6 1 P	25/16	
A 6 1 P	21/02	

## 【手続補正書】

【提出日】平成20年2月4日(2008.2.4)

## 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

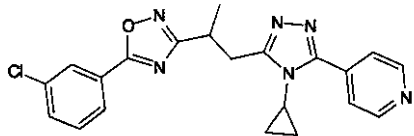
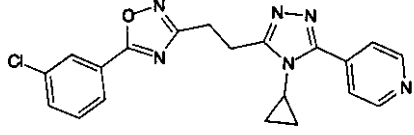
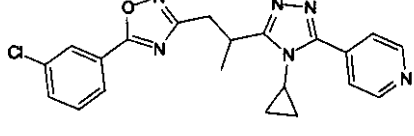
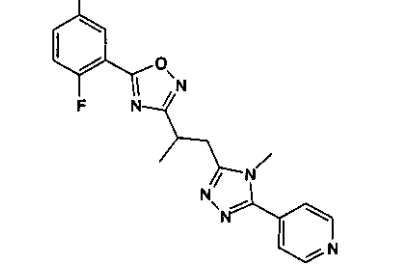
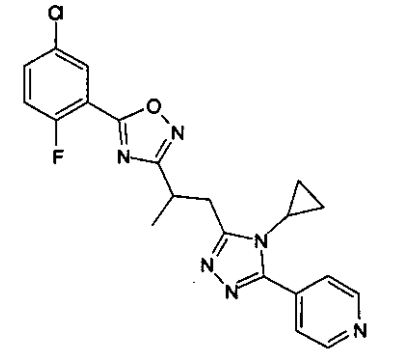
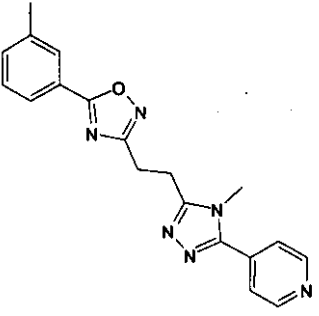
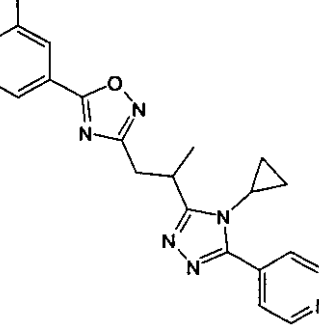
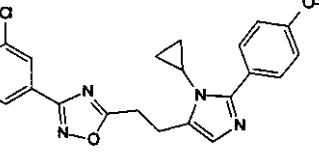
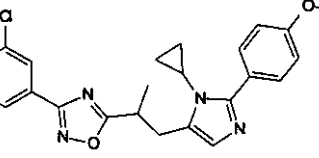
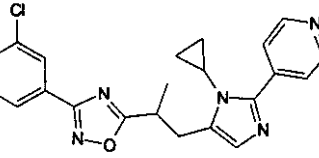
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下の表に示した化合物から成る群より選択される化合物またはそれらの薬学上許容される塩：

【表 1】

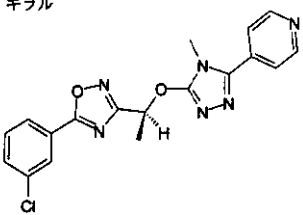
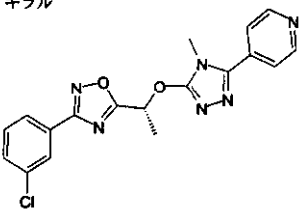
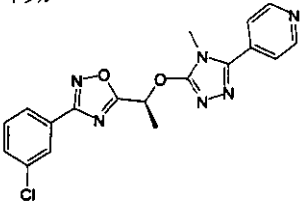
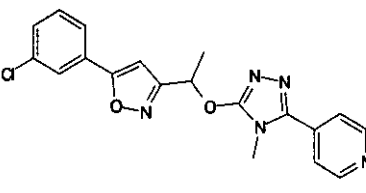
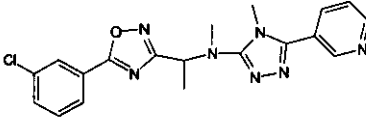
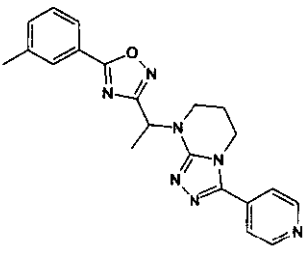
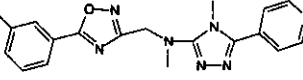
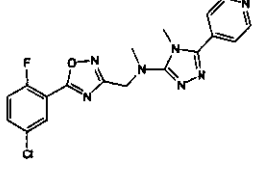
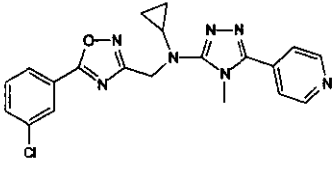
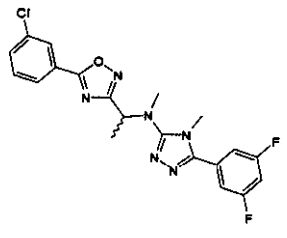
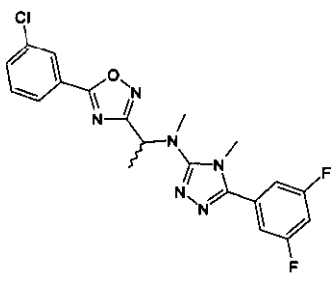
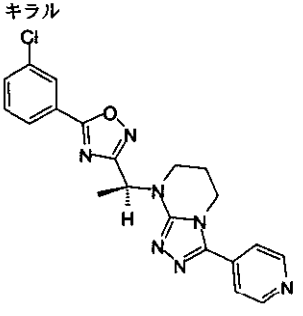
943	
944	
945	
946	
947	
948	
949	
950	
951	
952	

【表 2】

953	
954	キラル 
955	キラル 
956	キラル 
957	
958	キラル 
959	

960	キラル 
961	キラル 
962	キラル 
963	
	キラル (+)
964	キラル 

【表 3】

965	キラル 
966	キラル 
967	キラル 
968	
969	
970	
971	
972	
973	
974	キラル (+) 
975	キラル (+) 
976	キラル 

【表 4】

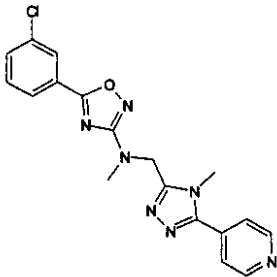
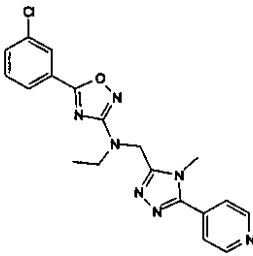
977	<p>キラル</p>
978	<p>キラル (-)</p>
979	<p>キラル (+)</p>
980	<p>キラル</p>
981	<p>キラル</p>
982	

983	
984	
985	
986	
987	
988	
989	

【表 5】

990	
991	
992	
993	
994	
995	
996	
997	
998	
999	
1000	
1001	
1002	
1003	
1004	

【表 6】

1005	
1006	

## 【請求項 2】

有効成分として治療上有効な量の請求項 1 に記載の化合物を、1 以上の薬学上許容される希釈剤、賦形剤および / または不活性担体と組み合わせて含んでなる医薬処方物。

## 【請求項 3】

m G l u R 5 受容体媒介疾患の予防および / または治療に使用するための薬剤の製造における、請求項 1 に記載の化合物の使用。

## 【請求項 4】

ヒトにおける m G l u R 5 受容体媒介疾患の予防および / または治療の方法であって、こうした予防および / または治療を必要とする患者に、請求項 1 に記載の化合物の治療上有効な量を投与することを含んでなる、前記方法。

## 【請求項 5】

疾患が神経疾患である、請求項 3 に記載の使用。

## 【請求項 6】

疾患が精神疾患である、請求項 3 に記載の使用。

## 【請求項 7】

疾患が慢性疼痛疾患および急性疼痛疾患から選択される、請求項 3 に記載の使用。

## 【請求項 8】

疾患が消化管疾患である、請求項 3 に記載の使用。

## 【請求項 9】

疾患が、アルツハイマー病、老人性痴呆症、A I D S 誘発型痴呆、パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、ハンチントン舞踏病、片頭痛、癲癇、統合失調症、鬱病、不安症、急性不安症、強拍神経症、眼科疾患、糖尿病性網膜症、緑内障、聴覚障害、化学療法誘発性神経障害、疱疹後神経痛および三叉神経痛、耐性、依存性、常習性および渴望障害、神経発達障害、自閉症、精神遅滞、統合失調症、ダウン症候群、片頭痛に付随する疼痛、炎症性疼痛、神経痛疾患、関節炎およびリウマチ様疾患、腰痛、術後痛、アンギナに関連する疼痛、腎臓痛または胆石臓痛、月経、片頭痛、痛風、卒中、頭部外傷、低酸素および虚血性傷害、低血糖症、心血管疾患および癲癇から成る群より選択される、請求項 3 に記載の使用。